

不快な「パチッ！」から身を守る 静電気対策

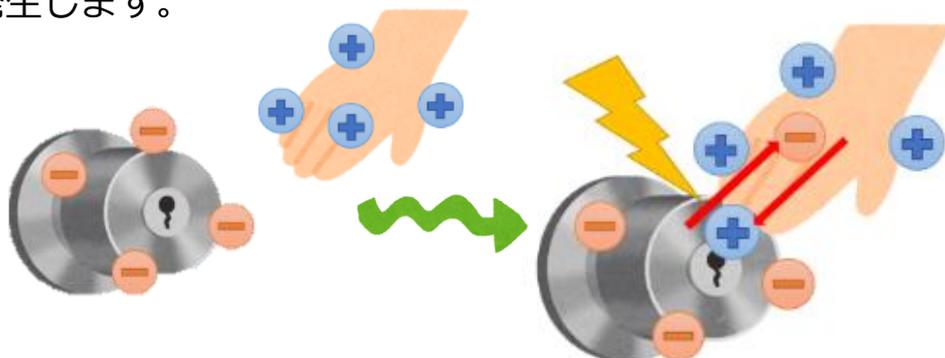


間もなく本格的な冬シーズンが到来しますが、秋から冬にかけて静電気が発生しやすくなると言われています。

皆さんもドアに触れた時などに「ビリッ!」「パチッ!」と不快な経験をされたことがあるのではないのでしょうか?!
そこで本号では、静電気対策について確認してみましょう。

静電気はなぜ発生する？

人体や繊維、プラスチックなど、私たちの身の回りには全てプラスとマイナスの電気を持ち、同量のバランスで保たれています。動きやすい性質のマイナス電気は、摩擦や接触などによって他の物体に移動することがあり、そのバランスが崩れることで静電気が発生します。



パチッ! としても痛い時と痛くない時がありますが、これは帯電している**静電気の電圧の大きさ**が異なるからです。
静電気の電圧の大きさが大きいほど痛みが大きくなります。

秋から冬にかけてなぜ発生しやすい？

静電気は湿度20%・気温20℃以下だと発生しやすくなるため、反対に湿度・気温の高い夏は発生しにくいと言えます。

また、寒くなると防寒対策で異素材の重ね着をすることが多いため、その摩擦によって発生しやすくなります。

ドアに触れた時などの「ビリッ!」「パチッ!」の瞬間、その電圧はなんと! 3,000ボルトにのぼると言われています。

AEDの電気ショックで心臓機能の働きを再生するのに使用される電圧は、概ね1,200~2,000ボルトですから、静電気のショックがいかに大きいか分かりますね。

なお、日常生活で遭遇する静電気でケガや人命の危険にさらされることは想定しにくいですが、例えば、工場での作業中に帯電しやすい環境や静電気が発生しやすい条件が整った場合には、引火や爆発などの思いがけない事故につながる危険もあります。

とりわけ、ガソリンやシンナーなど、引火しやすいものを扱う場合には要注意です。

※セルフのガソリンスタンドでは、給油前に必ず除電パッドにタッチしましょう!



豆知識



【 静電気対策 】

① 静電気防止スプレーを使用する

➤ 衣類用のスプレーは、スーパーやコンビニなどで手軽に購入することができます。使い方も簡単で、静電気が発生しやすい素材同士でもくっつきにくくなります。

② 室内の湿度を上げる

➤ 静電気は水分や湿気があると逃げやすい性質を持っているため、洗濯物を室内に干したり加湿器を使用するなどして、室内の湿度を60%程度に保つようにしましょう。

③ 洗濯する際に柔軟剤を使用する

➤ 柔軟剤には静電気を放電しやすくする成分が含まれています。また表面の滑りが良くなるので、毛玉の発生も抑制してくれるようです。

④ 肌を保湿する

➤ 肌が乾燥して水分量が低くなると静電気を溜めやすくなると考えられるため、化粧水やハンドクリームなどで肌を保湿しましょう。その際、顔や乾燥が気になる部分だけではなく、できるだけ全身の保湿を日頃から心がけると良いようです。

★衣類が静電気であまりくっつくのを防ぐポイント★

衣類の素材はそれぞれプラス極とマイナス極の電気を帯電する性質があり、異なる極の素材が近づくと衣類はくっつき、体にまとわりつきます。磁石のような性質と覚えるといいですね。この帯電列が離れていれば離れているほど強い静電気が起こります。

重ね着する際など、素材の組み合わせにも注目してはいかがでしょうか！

⊕ 【 素材の帯電列 】 ⊖

プラス帯電しやすい

マイナス帯電しやすい



※静電気の強さは、素材の「帯電列」によって決まる

★静電気対策は身体の中からも！

水分不足やミネラル不足がまねく静電気体質★

静電気の発生には個人差があり、同じ環境にいても、静電気が起こりやすい人と起こりにくい人がいるようです。汗をかく感覚が少なく、喉の渇きを覚えにくい冬は、知らず知らずのうちに体内の水分が不足して「隠れ脱水」に陥りやすい季節です。静電気が起こりやすい人は、体内の電気を自然放電しにくく電気を溜めやすい状態にあり、「静電気体質」「帯電体質」と呼ぶことがあります。

こうした体質の特徴の一つに身体の酸化があり、その原因には、不規則な生活や睡眠不足、食生活の乱れ、ストレスなどが挙げられます。つまり静電気は、身体からの“SOSサイン”でもあります。身体の静電気除去にはバランスの良い食事や適度な睡眠など、食生活と生活習慣を見直し、体質改善に努めることも効果的です。

とても身近なのに意外と知らない静電気ですが、あの不快な刺激から解放され、快適な冬を過ごせると良いですね！



弊社は損害保険会社7社、生命保険会社8社、少額短期保険会社1社を取扱い、お客様の企業経営から個人のライフプランまで総合的なリスクマネジメントをご提案いたします。

現在弊社以外でご契約の保険の証券診断も承りますので、お気軽にご相談ください！

弊社では、募集品質の改善・向上へ取り組みの一環として、お客様から忌憚ないご意見やご感想を伺っております。是非ともご協力ください！

“お客様アンケートのサイト”

[アンケート-東京セントラル\(tokyo-central.co.jp\)](http://tokyo-central.co.jp)



◆弊社ホームページで「TOKYO CENTRAL NEWS」のバックナンバーを掲載しておりますので、是非ともご参照ください。